

特集 0歳から大人まで。子どもと一緒に味わう芸術



サンタさんも登場するかも？「走れ！走れ!! 走れ!!!」
©堀川高志(kutowans studio)

小さなお客さまと一緒に、みんなで楽しんで マイム俳優 いいむろなおきさん

—日本では数少ない「集団マイム劇の創作上演を続けるカンパニー」として、関西を拠点に国内外で上演を続けておられます。そもそも、なぜパントマイムを始めたのですか。

小学4年生くらいの頃、おそらくテレビで「パントマイム」を見て興味を持ち、真似事で見えない壁をやったりして。その後、マイケル・ジャクソンに影響を受けてムーンウォークをやりだしたりしました。パントマイムのない人生が想像できないほど、いちばん大好きで、いちばん大変な存在になってしまいました。

—どんな子どもでしたか？ 差し支えなければ、具体的なエピソードなどを。

ちょっと夢見がちな子どもでしたね。空想や妄想の世界に簡単に入っていって、いろんなことを想像して楽しむことができました。

あと、小学生の頃はめちゃくちゃ太ってました！ 身体を動かすことが大の苦手で、家で漫画読んでるのが好きでした。高学年になった頃から痩せ始めて、気づくと身体を動かすことが大好きに。小学生時代の友人には、いまだに「痩せたね」と言われます(笑)。

—最高のパフォーマンスのために、日頃から気を付けていることはありますか。

おお……(なんかかっこいいこと言わなくちゃ！)えーっと……いろいろ頑張っています！ あ、いやあ、たくさん稽古してまし筋トレもやってますよ！

—昨年の「かえるの？王子さま」に続き、今年は「走れ！走れ!! 走れ!!!」を上演します。制作の裏話を教えてもらってもいいですか？

みんなの動きをピッタリ合わせるのにも苦労しますが、それぞれのキャラクターがわかりやすく、そして愛すべきものになるまで、かなり時間をかけて



「かえるの？王子さま」
撮影 中才知弥(Studio Cheer)

います。どの作品も、上演を重ねるごとに細かな部分を変えたり新しいシーンを加えたり。今回も、姫路のみなさんに楽しんでもらえるよう、プラスアップしてお届けします！

—前回も今回も、0歳から入場可としています。0歳児はどんなふうに公演を楽しんでいると思いますか。

そうですね、本人に聞いてみなくちゃわかりませんが(笑)、おそらく初めてであろう「劇場」という空間の雰囲気も含めて、非日常を体験して楽しんでくれているとうれしいですね。そんな小さなお客さまと一緒に、周りのみなさんにも楽しんでもらいたいです。

—今年1月には、パントマイムワークショップの講師を務めていただきました。

楽しい時間でした！ 劇場を使ってのワークショップでしたので、せっかくならと最初に少しバックステージツアーもやりました。やることは事前にいろいろ考えるんですが、その場の雰囲気や空気でどんどん変えていきます。

パントマイムには正解や決まりがあるわけじゃないので、自由に楽しく！って思っています。参加されたみなさんは、想像力豊かに楽しんでいただけたんじゃないかな。言葉を使わず身体で表現するのは難しそう、なんてことはないので、11月も、たくさんのみなさんに参加していただきたいです。



—今回の公演に向けて、メッセージをお願いします。

昨年は、みんなの手拍子や声援などで盛り上げてもらって、めちゃくちゃ楽しかったです！ 前回、お越しくださったみなさんももちろん、初めてのみなさんにもお越しいただけるとうれしいなあって思っています。たくさんの方にお会いできることを楽しみにしています！

いいむろなおきさん

マイム俳優・演出家・振付家。県立宝塚北高等学校演劇科卒業、1991年渡仏。スタイルッシュで洗練されたスピード感あふれる舞台をテーマとしながら、常に笑いを忘れない作風は、まさに「関西生まれのおフランス育ち」。東京2020パラリンピック開会式出演、京都で無期限ロングラン公演を続けるノンバーバルシアター「ギア-GEAR-」マイムパートに出演中。

